社会資本総合整備計画　　事後評価書

令和07年06月27日

計画の名称	市民が集う快適で安全安心な空間づくり『くるめ』【防災・安全】		
計画の期間	令和０２年度　～　令和０６年度　(5年間)	重点配分対象の該当	○
交付対象	久留米市		
計画の目標	本市では久留米市都市計画マスタープランに基づき、「利用しやすく愛着の持てる公園施設の整備・改善を進める」を基本方針に、憩い・レクリエーションの場として、多くの市民の方に利用していただくため、都市公園の整備、改修を進める。 また、近年発生した予想を超えた自然災害の猛威を踏まえ、「被害を最小限にとどめる都市づくり」の方針に基づき、都市公園や広場においても、災害時には避難地等の防災・減災機能災害時には避難地等の防災・減災機能を兼ね備えた空間として整備を進め、市民が安全安心に暮らせる地域づくりを目指す。 更に、適切な公園整備計画を定める事や、公園施設長寿命化計画に基づく既存公園の改築・更新を行うことで、快適で安全安心な空間づくり形成を図る。		

全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	490	A	490	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R2当初)	(R4末)	(R6末)
1	公園施設長寿命化計画のもと、健全度Dに判定された公園施設及び耐用年数の9割を超過した公園施設の改築・更新した割合を80%まで増やす。			
	【公園施設の長寿命化進捗割合】健全度調査の緊急度判定が高い公園施設を改築・更新する進捗割合 目標時点で改築・更新が完了する公園施設数／改築・更新が必要な公園施設数(31箇所)	0%	48%	80%
2	市民意識調査による『外で活動しやすい（広場や公園が多い）』の項目の得点を　３．３４（R1）　⇒　３．３８（R6）に上昇。			
	【広場公園の施設充実】久留米市に在住する満20歳以上の市民を住民基本台帳から無作為に抽出し、満足度を調査する。	334ー	336ー	338ー

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	ー	連携中枢都市圏を含む	ー	流域水循環計画を含む	ー	地域再生計画を含む	ー

【公園施設の長寿命化進捗割合】の値については、改築・更新が必要な公園施設数は、整備計画の5箇年で31箇所であり、中間目標で15箇所、最終目標で25箇所の進捗割合である。【広場公園の施設充実】の値については、当初現況値3.34　中間目標値3.36　最終目標値3.38であるが、システム上整数記入であるためそれぞれの値を×100している値を入力している。

案件番号：　0000685354

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R02	R03	R04	R05	R06	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	久留米市	直接	久留米市	－	－	都市公園事業（津福公園）	公園整備　8.0ha	久留米市	■	■	■	■	■	149		－
	A12-002	公園	一般	久留米市	直接	久留米市	－	－	久留米市公園施設長寿命化対策事業	公園施設の長寿命化、改築・更新	久留米市	■	■	■	■	■	125		策定済
	A12-003	公園	一般	久留米市	直接	久留米市	－	－	都市公園事業（リバーサイドパーク）	公園整備　7.4ha	久留米市	■	■				30	4.21	－
	A12-004	公園	一般	久留米市	直接	久留米市	－	－	都市公園事業（津福公園）（５か年防公）	災害時に広域避難地となる防災公園整備　8.0ha	久留米市	■	■	■	■	■	130		－
	A12-005	公園	一般	久留米市	直接	久留米市	－	－	久留米市公園施設長寿命化対策事業（５か年老朽）	健全度D判定や耐用年数９割を超過した緊急対応が必要な公園施設の長寿命化、改築・更新	久留米市	■	■	■	■	■	56		策定済
											小計						490		

案件番号：　0000685354

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R02	R03	R04	R05	R06	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											合計						490		

案件番号： 0000685354

事　後　評　価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
「広場公園の施設充実」の満足度については、久留米市に在住する満20歳以上の市民を住民基本台帳から無作為に抽出し、調査票を郵送し、調査する。 ※整備計画策定以降、実際の調査では令和3年度から令和5年度は満18歳以上、令和6年度は満15歳以上を対象に実施された。	令和7年6月20日～令和7年6月27日
	公表の方法
	ホームページ及び閲覧

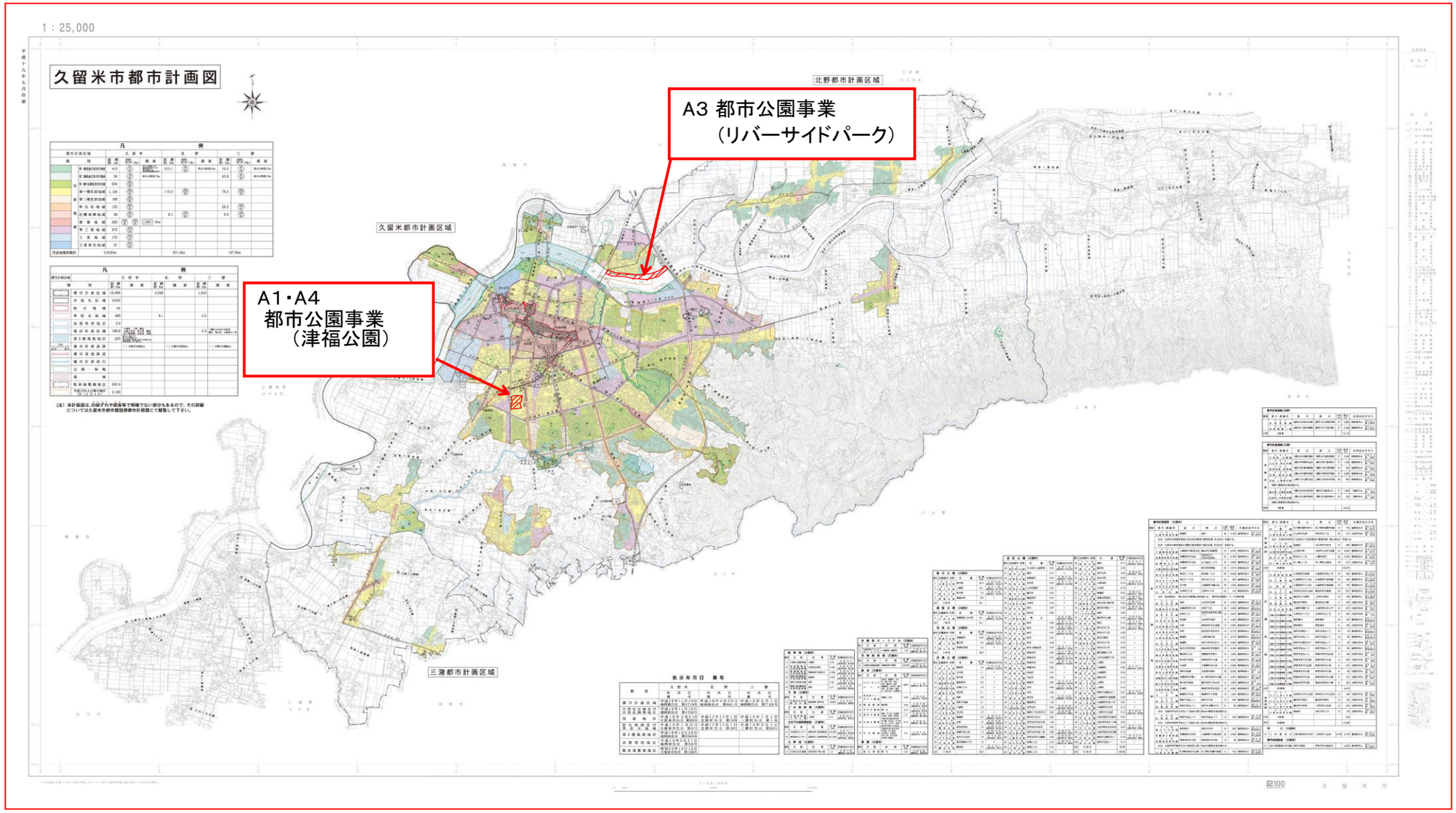
○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・公園施設長寿命化計画のもと、健全度Dに判定された公園施設及び耐用年数の9割を超過した公園施設の改築・更新した割合（全計画31箇所）を目標値80.6%（25箇所）を超える87.1%（27箇所）行った。 ・『外で活動しやすいまち（公園や広場が多い）』の市民の満足度が、当初現況値の3.34からコロナ禍を経て3.14(R4)まで落ち込み、その後の安近短のレジャー需要から回復したものの、最終年度は3.32(R6)となり、目標値の3.38に届かなかった。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	・計画最終年度に津福公園の整備が完了し、最終年度に設置した防災型大型複合遊具を含めたエリアが供用開始した。4月に開催したお披露目会の様子が地元メディアに取り上げられ、その後もSNSでの拡散や公園の防災機能に関するテレビ取材もあり、市外からも多くの利用者が訪れ、防災公園としての認知度は高まってきている。

○特記事項（今後の方針等）

近年は長引く猛暑により夏場の公園利用が少なくなっている。また、子育て世代からは魅力的な遊具のある公園のニーズが高い。今後は継続して都市公園の整備及び既存公園の施設の改築・更新を行う中で、暑さの下で休憩できる緑陰等を効果的に配置することや、防災機能を持つ遊具や休憩施設を整備し、安全で快適かつ災害に強い公園を目指す。

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	公園施設の長寿命化進捗割合		
	最　終 目標値	80%	
	最　終 実績値	87%	
2	広場公園の整備充実の市民の満足度		
	最　終 目標値	338ー	整備計画の初年度にコロナ禍に入り、外出自粛による心理的な影響があったことや、近年は夏の猛暑日が長く続き、公園での活動期間が少なくなっており、こうした公園の利用控えとなる要因が満足度の低下につながったと考えられる。しかし、令和5年度からコロナ禍の影響がなくなるとともに、津福公園の整備完了（遊具等の設置）が近づくにつれて市民の満足度がコロナ前の水準に戻ってきている。
	最　終 実績値	332ー	

（参考図面）社会資本総合整備計画の事後評価　計画名：市民が集う快適で安全安心な空間づくり『くるめ』【防災・安全】

A2・A5	久留米市公園施設長寿命化対策支援事業